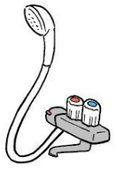
腎生検　クリニカルパスウェイ
を受ける患者さんへ

2018年11月作成
2024年2月改定
東京慈恵会医科大学西部医療センター

患者番号　@PATIENTID　　**患者氏名**　@PATIENTNAME

	外来	入院日(検査前日)	腎生検当日(腎生検前)	腎生検当日(腎生検後)	腎生検後1日目	腎生検後2日目	腎生検後3日目	退院後の生活
日時	月　日	月　日	月　日　時頃	月　日	月　日	月　日	月　日	月　日
目標	検査の準備ができる	検査の準備ができる	不安なく検査を受けることができる	合併症なく過ごすことができる	日常生活上の注意点を理解し、実施できる	退院後の生活について理解することができ、安全に過ごすことができる		
食事	□今まで通りです	□朝・昼・夕食の配膳あります	□朝食はあります □昼食はありません	□夕食から食事が再開となります □夕食は寝たままの状態で摂取していただきます。おにぎりなど、食べやすいものとなります	□朝食は安静解除後となります	□通常通り配膳します	□通常通り配膳します	
活動	□制限はありません	□制限はありません	□腎生検前の制限はありません □検査室には車椅子または歩いていきます	□ストレッチャーにて帰室します。翌日に医師の診察があるまではベッド上安静となります □生検後の出血を防ぐため背中にバスタオルを背中に入れて圧迫止血します。寝返りは禁止です。 □帰室後3時間が経過したら背中のバスタオルを外します。その後寝返り可能となります □ベッド上安静の間は底背屈運動を実施しましょう	□医師の診察があるまでベッド上安静となります。医師の診察にて許可が出たら、歩行可能となります。	□制限はありません	□制限はありません	
検査処置	□採血・採尿・レントゲン・心電図検査を行います	□場合によって、追加の検査を行う場合があります	□腎生検を行う前に、点滴の針を入れます	□検査終了後は、血尿がないか確認してから止血剤の点滴を行います	□採血、採尿があります。 □痛みの程度をみて点滴の針を抜きます			
薬	□お薬は医師の指示通り内服しましょう	□持参したお薬の確認をします □お薬は医師の指示通り内服しましょう	□医師の指示通り内服しましょう	□検査終了後、痛みが強い場合は痛み止めの点滴を行います				
清潔排泄	□制限はありません	□制限はありません □身体を清潔にし、腎生検の検査に備えましょう	□女性の方は、検査を行う前に尿道カテーテルを挿入します	□排泄はベッド上となります（出血を防ぐため）	□（女性の方のみ）医師の診察後、活動制限が解除されたら、尿道カテーテルを抜きます	□シャワー浴は行えません □温かいタオルで身体を拭くことは可能です	□シャワー可能です	
指導説明	□入院・検査の予約を致します □入院時は以下のものを持参してください ・この説明用紙 ・お薬 ・バスタオル	□腎生検について、一日の流れや注意事項を説明します	□検査着は上下分かれるものを着用して下さい（汚れてもいいもの）					□治療食を継続しましょう □2週間程度は激しい運動を避けてください □血尿が持続する、腹痛や腰痛がある、発熱が2～3日続く、などの症状がある場合は外来受診日でなくても受診をお願いします